



松江市の課題・重要事項

活力あるまちづくりを目指して 【対話・信頼・開かれた議会】

最重要課題 新型コロナウイルス感染症後の対策「国の感染症対応臨時交付金」の活用で国・県と連携しての感染予防・感染拡大防止・医療体制の整備、中小事業者への支援・経済対策事業、国・県の交付金(期限有)活用で連携とスピード感を持った取組が必要。

総合戦略 2060年の人口約18万人を維持することを目指して。総合計画策定。

*目標値の設定による取り組みが重要。少子高齢化・人口減少対策。地域経済循環対策。

・保育園や児童クラブの施設整備・雇用創出・定住・空き家の利活用などの対策。

*11月末の人口動態 人口 196,152人(-168)〔男 94,354人(-75)・女 101,798人(-93)〕

世帯 91,812世帯(11)(前月末との対比)。11月の新生児 80人 R5年度の累計 862人

- 1, **まちづくり計画** 拠点連携のまちづくりの具体施策を、市全体のデザインを明確に。
農地を含め、地域に合った土地の利活用。線引き制度の廃止決定、市民への説明開始。
- 2, **公共施設適正化** ・市が所有する土地、旧学校跡地、公共施設などの利活用と統廃合。
・市民の意見集約と新たな活用など企業(不動産業等)の協力が必要。大森の湯の利活用。
・ホテル宍道湖跡(駐車場)→観光客の拠点としての幅広い活用を。→松江城→松江駅等。
- 3, **地域交通の在り方** 安心しての移動手段の確保、民間+市営バス+デマンドバスの役割分担。
- 4, **空き家対策** 賃貸・中古住宅の官民共同の情報等の窓口の開設。地域に合った利活用。
- 5, **義務教育学校** 湖北学園?国は児童数 100人以下を統合!地域の衰退を懸念・対策を。
- 6, **総合体育館改修** Jリーグ昇格に向けた対応(座席数の確保・ゲストハウス)設計の検討。
- 7, **小・中学校教員** 補充・充実が必要。生徒数に大小あるが、地域に合った規模の運営。
- 8, **保育所・児童クラブ** 指導員の確保、施設整備の充実。幼稚園・学校等の利活用等。
- 9, **庁舎改築** 第2期工事着手→R8年春を目指して。庁舎横放水路の早着を(県管理河川)。
- 10, **大橋川改修事業** 宍道湖岸の整備と環境対策。新大橋架け替えとまちづくりが重要。
- 11, **交通網の整備** 山陰新幹線・伯備新幹線の整備促進。境港出雲道路の一部・松江北道路、(仮)湖南線(玉湯⇔宍道)の整備、主要地方道松江木次線の避難道路として早期完成を。
- 12, **原子力発電所** 避難計画に基づく避難先の受け入れ体制・ルートの見直しと再確認。
1号機は廃炉事業開始。2号機は再稼働に向けて施設整備。市民への説明が都度必だ。
- 13, **ガス局の民営化** 譲渡先選定委員会設置 R7年を目途。幅広いサービスが求められる。
- 14, **洪水対策** 中小河川の河道整備(除草・砂の撤去等の計画的除去)、市街地排水対策。
- 15, **土砂災害対策** 特別警戒区域を住民が認識。地域防災訓練の実施、問題点の把握。
- 16, **市道路の点検** 路肩の整備、草の除去、白線整備、舗装の穴・段差・ひび割れ補修。
- 17, **農業施設保全** ため池・用排水路等の適正管理や補助事業の充実。住民参加で保全。

議会活動→予算委員会の活用・政策提言・条例制定、災害時の役割、国・県への要望活動。

・活動等の公開(報告会・マール・インターネット画像配信)。議会報告会・公聴会。

・いつでも対応できる通年議会。意見交換会など市民の意見を政策に繁栄と、対話重視。

*令和6年2月定例議会(2月20日~3月22日) 6年度当初予算、条例制定・改正等。

